

エネルギー環境教育の ひろば

北海道エネルギー環境教育
研究委員会 広報部会
令和5年(2023年)
6月2日(金)発行
第54号



令和5年度総会開催—令和5年5月20日(土)—

5月20日(土)、3年ぶりに会同での令和5年度北海道エネルギー環境教育研究委員会総会を開催いたしました。初めに本年度より本委員会委員長に就任いたしました香西尉男札幌市立本通小学校長よりご参会の皆様にご挨拶がありました。その中で「本会はエネルギー環境教育の推進を目的に平成14年に発足、以来、札幌、道南支部、旭川支部、道東支部と広く全道各地において幅広い活動を行い、子どもたちのエネルギー有効活用・環境保全への意識の深まりと教員の資質向上に大きな成果を上げてきました。今年度はこれまでの成果と課題を生かしながら、新しい形による第10回研究大会を開催する予定となっています。全世界的にエネルギー供給に関して心配な状況が続く中、様々な視点で研究を推進できる本研究会の強みを生かしながら、持続可能な未来を創造することができる子どもたちを育むために、これからも活動を推進してまいります。」と就任にあたって今後の本会が取り組むべき課題へ向かい決意を述べられました。



続いて本年度より幹事長となりました長堀裕信札幌市立手稲北小学校長より「令和4年度活動報告・令和5年度活動計画」についての説明がありました。「会員相互で連絡を取り合いながら、令和5年度に開催する札幌大会についての準備を進めていきます。その際、本研究委員会が設定したエネルギー環境教育の『研究仮説』について、改めて検証するとともに、学習指導要領と我が国のエネルギー政策をとらえながら、研究の方向性を確認し、第9回研究大会札幌大会の実践の検証から研究の深化を図り、次回研究大会にむけて、校種と教科の枠を超えた視点で、全領域を対象として『エネルギー環境教育』に関する授業実践の充実を図ります。」との令和5年度の活動についての説明がありました。今後の具体的な取組として、第10回北海道エネルギー環境教育研究大会」に向け研究仮説の検証と、研究の方向性と授業の在り方を確認すること。道内視察研修を開催し、道内のエネルギー環境関連施設への訪問研修を実施すること。令和5年12月2日(土)にホテルライフォート札幌を会場に全体研修会を実施していくこと、令和6年2月17日(土)に第10回大会に向けた勉強会を実施する旨の活動計画の説明がありました。



令和4年度活動報告・令和5年度活動

各支部より令和4年度の報告と令和5年度の計画について報告がありました。以下に令和5年度の計画を抜粋して掲載します。

各支部計画

各支部より令和4年度の報告と令和5年度の計画について報告がありました。以下に令和5年度の計画を抜粋して掲載します。

【道南支部】

【支部の活動】

- 学習会・授業研・実践交流…ICT、オンライン等を活用しての研究実践
- 研究大会への参加
- フィールドワークの実践
- 各研究団体との連携、組織拡大

【研究計画】

- 5月道南支部総会・各研究会との連携会議
- 6月道南支部役員会・事務局会議
- 7月道南支部役員会・研究部会
- 8月事務局会議・研究部会・フィールドワーク
- 10月授業研・実践交流・事務局会議・研究部会
- 11月研究大会参加・各研究会との連携会議
- 12月道南支部役員会・事務局会議
- 1月各研究会との連携会議
- 2月道南支部役員会・事務局会議
- 3月事務局会議・6年度体制準備

【旭川支部】

○会議の開催

- 4月『旭川市教育研究会理科部総会』
- 5月『理科教育の3団体旭川・北海道道北支部総会』
- 研修会の開催予定
『旭川市小中学校教育研究大会』
令和5年10月10日(火) 会場未定
講師 未定
- 北海道小学校理科研究会旭川支部との連携
『第61回北海道中学校理科研究会札幌大会』の授業づくりへの参加・研究補助
令和5年10月20日(金)
会場 旭川市立永山南中学校、旭川市立北門中学校、旭川市立愛宕中学校
旭川市大雪クリスタルホール
- 各種研修会、勉強会への参加
- 他の教育研究団体との連携と組織の拡大

【道東支部】

○事務局の活動

- ・7月 第1回事務局会議・第1回副支部長会議
- ・8月 エネルギー施設見学会
- ・10月 第2回事務局会議
- ・9~12月 道東支部研究大会
- ・3月 第2回副支部長会議・第3回事務局会議
- エネルギー環境教育に関わる実践
・所属研究団体の全国・全道大会への協力
釧路地方国際理解教育研究会
・北海道電力(株)との連携視察研修
・各研究会等への参加
釧路地方国際理解教育研究会との協力体制
- 授業実践(釧路地方国際理解教育研究会との連携)
- 期日 未定
- 会場 未定

令和5年度役員人事

令和5年度の人事について以下のように承認されました。

○委員長	香西 尉男	札幌市立本通小学校長	(小：理科)
○幹事長	長堀 裕信	札幌市立手稲北小学校長	(小：生活)
○幹事	・ 開発部会長	増谷 忍	札幌市立平和通小学校長 (小：理科)
	副部会長	小川 厚志	札幌市立北都中学校長 (中：技術)
	・ 研究部会長	下山 敏晴	札幌市立発寒中学校長 (中：社会科)
	副部会長	川見 明子	札幌市立西岡北小学校長 (小：生活)
	・ 広報部会長	藤王 尚之	札幌市立札幌北中学校長 (中：社会科)
	副部会長	高橋 美保	札幌市立明園小学校長 (小：家庭科)
	・ 高校代表		
	・ 大学代表	杉山憲一郎	北海道大学名誉教授
○理事			
・ 研究団体代表	北海道生活科・総合的な学習教育連盟	川見 明子	札幌市立西岡北小学校長
	北海道生活科研究会	長堀 裕信	札幌市立新川中央小学校長
	北海道小学校理科研究会	増谷 忍	札幌市立平和通小学校長
	北海道小学校家庭科教育連盟	高橋 美保	札幌市立明園小学校長
	北海道社会科教育研究会	藤王 尚之	札幌市立札幌北中学校長
	北海道社会科教育連盟	田尾 寿之	札幌市立北郷小学校長
	北海道中学校理科教育研究会	熊谷 誠二	札幌市立西野中学校長
	北海道技術・家庭科教育研究会	伊藤 彰英	札幌市立稲積中学校長
	北海道道德教育研究会	三上 寛晃	札幌市立厚別北中学校長
	北海道特別活動研究会	小田 英人	札幌市立真駒内桜山小学校長
	北海道高等学校理科研究会		
	日本生物教育学会・北海道生物教育会		
	北海道大学エネルギー教育研究会	小崎 完	北海道大学大学院工学研究院教授
・ 支部長	道南支部長	若林 慎也	函館市立高丘小学校長
	旭川支部長	谷越 秀樹	旭川市立新富小学校長
	道東支部長	藤森 健浩	釧路市立青陵中学校長

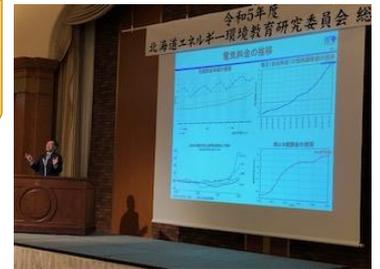
講演『地球温暖化をめぐる日本と世界の情勢』

講師：(公財)地球環境産業技術研究機構(RITE) システム研究グループ グループリーダー 秋元 圭吾氏

総会の報告に続いて行われた講演では、公益財団法人 地球環境産業技術研究機構(RITE) システム研究グループのグループリーダーであり、東京工業大学 科学技術創成研究員特任教授の秋元 圭吾氏に、『地球温暖化をめぐる日本と世界の情勢』という演題で講演していただきました。秋元氏から、「エネルギーと気候変動、そしてカーボンニュートラルに向けて」、気候変動に関する政府間パネル IPCC による温暖化レベルとリスク評価、日本における豪雨・大型台風被害、過去 170 年間の昇温の原因、世界の CO2 排出量の推移、世界のエネルギー消費量の増大、エネルギーの役割、日本の発電電力量の推移、日本の部門別排出量(2020 年)、世界の経済成長と電力消費量の関係についてなど説明があり、再生可能エネルギーと CCUS・CDR と水素系エネルギーと原子力の役割と課題や、日本の 2050 年カーボンニュートラル実現のための対策別費用とシナリオ、そして昨今のエネルギー安全保障・安定供給、経済性の課題まで、幅広くご講演いただきました。現時点では、万能な技術はなく、「あらゆる選択肢を追求」することが必要であると、私たち教育に携わる者に深いご示唆をいただきました。

講演後の質疑応答では、「ガソリン車が近い将来、電気自動車に取って代わられることで、車好きの中学生に何と云ってやればいいのか困っています」という質問に対しては、「電気自動車のバッテリーはとても重く、タイヤや道路に大きな負荷がかかる」という視点を述べられ、「日本が『化石賞』をもらうのは正當に評価されていないのではないか」という質問に対しては、「その通りだと思う。外国は言うところ大きく実際にはあまりやらないが、日本人は逆の面がある。」とのお考えを示されました。

下山研究部会長から謝辞とともに、「私たち教育に携わる者が、私たちが知り、学んだことを子どもたちの理解、判断を促していくために今後も努力していきたい。」と抱負が述べられました。



講演終了後、北海道電力(株)広報部の大友一弘 様より「次世代教育のお手伝い」について説明がありました。北電では、エネルギー環境教育を支援するため出前授業や小学生向けのパンフレットの配布など、様々な取り組みをしていますので、一度、北電 HP をご覧ください。

北電・次世代教育 HP <https://www.hepco.co.jp/corporate/nextgeneration/index.html>

泊発電所バーチャル体験 HP : <https://wwwc.hepco.co.jp/tomari-virtual/index.html>

詳しく知りたい方は大友さんまでお問い合わせください。Mail : hayashi.j@hepco.co.jp 電話 011-251-4404